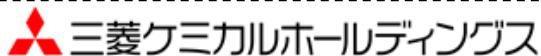


ニュースレターでは、人々の暮らしを支える身近な製品・サービスや、経営戦略、ダイバーシティの取組みなど様々なトピックスを取り上げ、ニュースリリースだけではお伝えしきれない情報を幅広くご紹介します。



KAITEKI Value for Tomorrow

# NEWS LETTER

2019.12.12

## 「三菱ケミカルは決めました」シリーズ No.1

### 三菱ケミカル流の“働き方改革” 『三菱ケミカルは決めました』

#### 多様な人材が活躍できる職場づくりを目指し、「30の宣言」を決定

三菱ケミカルホールディングスでは、従業員・職場の「健康支援」と「働き方改革」を両輪に、“健康”という視点から、企業の最も大切な財産のひとつである従業員の活躍を最大化する『KAITEKI 健康経営』を推進しています。

この度、『KAITEKI 健康経営』の具体的施策の一環として、多様な人材がいきいきと活力高く働く職場づくりを通じて、高い生産性と創造性の基盤を築くことを目的に、『三菱ケミカルは決めました』という30の宣言を作成し、2019年6月に社内に発表しました。

#### ■ 和賀社長トップメッセージ/ 私が『三菱ケミカルは決めました』を決めました。



従業員には、以前から『明るく・楽しく・元気に』と言い続けています。仕事をする、遊ぶ、生活する…。続く言葉は人によって異なると思います。

そして、企業という枠組みの中で、『明るく・楽しく・元気に』を十分に發揮してもらうためには、そのための環境整備が不可欠です。

この度の、『三菱ケミカルは決めました』の宣言は、従業員からの要望や従業員意識調査などをもとに、私が中心となってとりまとめました。30の宣言で完結するのではなく、今後も従業員の声に耳を傾けて、随時テーマを追加するとともに、宣言の実現に向けた取組みを断行してまいります。

#### ■ 従業員の「こんな会社になってほしい」という想いなどを反映し、30の宣言を決定

今回決定した30の宣言では、従業員の「こんな会社になってほしい」という想いを反映し、「受動喫煙ゼロ」「製造現場のトイレ改善」「男性の育児休職または育児短時間勤務取得100%」など様々な人事施策で構成しています。

従来から取り組んでいるものだけでなく、これから制度化・施策について検討する内容も含めて方向性を伝えているのが特徴です。“宣言”という形式にすることで、企業体としての姿勢・決意を明確に示し、施策をしっかりと伝えるとともに、従業員一人ひとりに、その内容を正しく理解・共感してもらうことで『KAITEKI 健康経営』の目指す姿を実現します。

#### ■ 社内への周知に向け全6回の動画を作成

『三菱ケミカルは決めました』の社内への周知・浸透を図るために、全6回の動画を作成し、本年6月から社内のポータルサイトにアップしています。

テレワーク制度の活用や育児休暇を取得した男性社員など、各宣言や施策に関連する制度を利用する従業員にインタビューを行い、その内容を放映。従業員の声を直接伝えることで、より共感を得られるよう工夫しました。



『三菱ケミカルは決めました』社内ポータルサイト動画

## 『三菱ケミカルは決めました』 30の宣言

この度決定した『三菱ケミカルは決めました』の30の宣言は以下の通りです。なお、宣言の具体的な内容につきましては、本ニュースレターを通じて、来年1月頃から報道関係の皆さんにご紹介する予定です。

- 宣言1：KAITEKI 健康経営を推進します
- 宣言2：従業員の健康維持・管理に、予防から治療、就業との両立まで、更に深く真剣に関わります
- 宣言3：KAITEKI 健康経営を踏まえた組織マネジメントと部下育成を職位者の重点課題に位置づけます
- 宣言4：ハラスメントゼロ職場を実現します
- 宣言5：ゼロ災をめざします
- 宣言6：職場での受動喫煙防止対策を徹底します
- 宣言7：製造現場の社員もしっかり休めるように要員配置を見直します
- 宣言8：製造現場のトイレ環境を改善します
- 宣言9：サービス残業を許しません
- 宣言10：テレワークを推進します
- 宣言11：「休日メール」「休日の作業を前提とした資料作成指示」を禁止します
- 宣言12：社員全員が3日間連続の休暇を取得します
- 宣言13：部下に有給休暇をしっかり取得させた組織長には、その要素も加味した評価や認知を実施します
- 宣言14：社員が配偶者の転勤に帯同したい場合や介護で親元に戻りたい場合は、積極的なサポートを実施します
- 宣言15：子供を持って働く社員を長期的視点で支援します
- 宣言16：男性の育児休暇または時短取得率100%をめざします
- 宣言17：育児・介護に限らず、病気治療等家庭や個人の事情がある人には時短勤務を認めます
- 宣言18：介護離職ゼロをめざします
- 宣言19：性別、国籍、障がいの有無、性的志向、性自認等に関わらず、さまざまな価値観を持った多様な人材がいきいきと活躍できる職場にします
- 宣言20：障がい者の職域拡大、職場環境整備を図り、雇用促進を全社的に進めます
- 宣言21：Welcome Talent！ 新卒に加えて、中途採用も積極的に実施していきます
- 宣言22：Welcome Back！ 他所で経験を積んで戻ってくれる人を歓迎します
- 宣言23：当社に入社してくれる誰もが、入社後スムーズに活躍できるようになるための支援(研修等)を行います
- 宣言24：年齢や勤続年数ではなく、職務、経験、貢献度等を踏まえた登用を行います
- 宣言25：育児や介護は貴重な体験であり、昇格・評価等も含めた諸任用の際に休職 자체が不利に取り扱われることはありません
- 宣言26：キャリアデザイン面談を確実に行い、社員一人ひとりが成長することを支援します
- 宣言27：どこでどのように働きたいのか、社員のキャリア志向、希望も聞いた上で配置・育成を行います
- 宣言28：社員の学びをサポートします
- 宣言29：Welcome 武者修行！
- 宣言30：ボランティア参加する社員を応援します

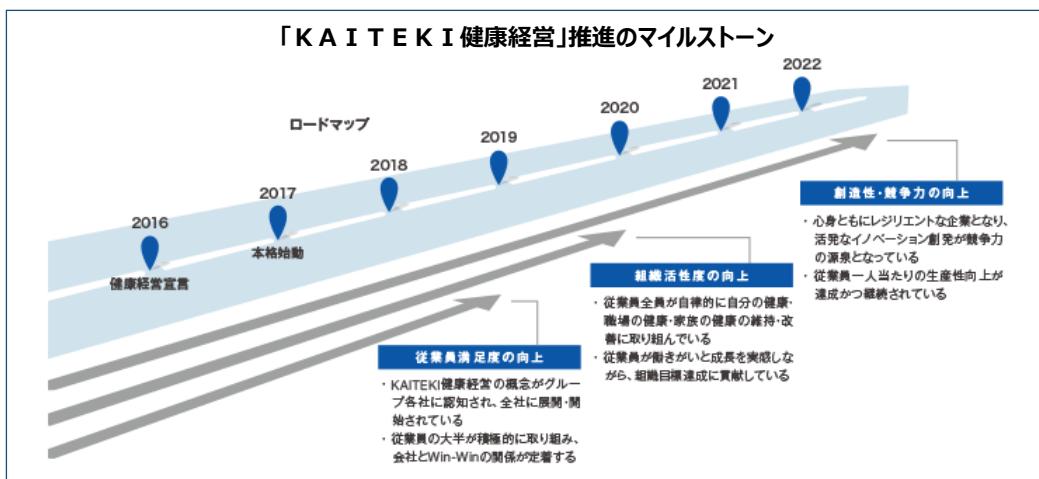
## 三菱ケミカルホールディングスの『KAITEKI 健康経営』について

三菱ケミカルホールディングスでは、急速なデジタル化の進展や人口動態の変化が進む今日において、人材を価値創出の源泉と位置付けています。この考え方から、従業員一人ひとりがやりがいと満足感を実感しながら、仕事と生活のバランスの取れた豊かな人生を歩めるよう、2017年に当社グループのスローガンである「KAITEKI」を冠した『KAITEKI健康経営』を策定しました。その定義や健康という視点から企業の最も大切な財産の一つである「働く人」の活躍を最大化していくために、当社では戦略的に経営資源を投入しています。



また、この一環として、2017年12月には、ICTを活用した健康サポートプログラム「i² Healthcare」を始動。従業員のウェアラブルデバイスから取得した活動量・睡眠データ等や働き方データ等を連携し、一元的に可視化することで、一人ひとりの健康維持・改善意識の向上に寄与しています。

さらに2018年には従業員の満足度の向上や組織活性度の向上を主眼として、2020年までの『KAITEKI健康経営』のマイルストーンを設定しました。



以上

本件に関するお問い合わせ先  
(株) 三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室  
電話 : 03-6748-7140